

# はじめに

## わたしたちの海と江戸川区

わたしたちの郷土である、えどがわの海。そこは昔、浅瀬が遠くまで広がる豊かな自然の中、海苔やハマグリ、アサリをはじめ、沖合ではスズキなど、海の幸に恵まれた漁場としてもにぎわっていました。

その海も昭和30年代以降、たび重なる開発により、わたしたちのくらしから遠ざかった時代がありました。その後、区民と行政が一体となって、“えどがわの海”を身近に取り戻すための道のりがありました。

そして現在、海辺には新たななぎさや緑地が誕生し、人と自然が調和する憩いの場として再生したえどがわの海は、多くの海辺の生き物・鳥・花などに身近に親しむことのできる、都内でも例のない都市環境を実現しています。

わたしたちの生活と共生する、身近で貴重なえどがわの海。それを守り受け継いでいくことを皆さまとともに考え、語り合うために、本展をここに開催いたします。

# 干潟や湿地帯が広がる遠浅の海、 それはゆたかな食材の宝庫でした。

昭和35年ごろまでは、江戸川区には農業とともに漁業も手がける半農半漁の生活を送っている方々が多く住んでいました。遠くの沖まで出て行かなくても、じゅうぶんに魚や貝をとることができる干潟や湿地帯の浅瀬が浜から海へと大きく広がっていたからです。

## えどがわの海でとれたもの



現在埋め立てられている、かつての海の一部は、『大三角（現在の舞浜地区）』、『上提島、下提島（現在の臨海町）』と呼ばれる浅瀬のゆたかな漁場でした。

※小島一則さん（東京東部漁業協同組合副組合長理事 船宿あみ井八代目）の話をもとに作成。



海でのびのび暮らす生き物たち。こんなに近くにいるんだね！

元どがわの海の人工ほさきには、  
いろいろな生き物が暮らしているんだよ。  
そこにいる仲間の一部を紹介するよ。  
さて、どんな生き物が  
見つかるかな？



## めくってみよう！ 葛西の干潟で暮らす海の生き物たち

1

### トビハゼ

魚なのに、水の中ではなく干潟の泥の上や巣穴の中で暮らしています。(底層性魚)ができるから陸上でもだいじょうぶ。葛西野海水浴場では東京湾のトビハゼの生態が調査会や調査下での繁殖に取り組んでいます。

2

### マハゼ

東京湾を代表する魚で、マハゼを対象にしたハゼ釣りも古くから従前に人気の娯楽でした。春から初夏、干潟の泥たまりを探してみると、小さなマハゼの子どもがたくさん見られます。

3

### マテガイ

細長いユニークな形をしている二枚貝の仲間です。高の干潟で巣穴を掘り、泥を入ると、ピョコッと姿を見せます。そこからは貝と糸の結び目が見え、意外にも強いマテガイの方におどろかされます。

4

### コメツキガニ

干潟に暮らす、甲の幅が1cmほどの小さなカニです。このカニを見つけるコツは、エンビザの大きさとの巣穴と、取らばっている砂のお孫子です。じっと待っていると巣穴から姿を見せがらしれます。

5

### アユ

川魚種として知られているアユは、実は一生のうち半分を海で過ごします。干潟では、秋の終わりから春に、海の中で土砂を食べて成長する透明なアユの子どもを見ることが出来ます。

6

### イシガレイ

魚。干潟では小さなイシガレイの子どもを見ることが出来ます。卵から孵化した直後の体は透明です。しばらくの間、水中をただよって暮らし、やがて海の深いところで移動します。



気分はリゾート! こんなに楽しい!! えどがわの海辺。

# 葛西臨海公園

見る、乗る、憩う、  
水辺のワンダーランドへようこそ!

## ① 葛西臨海水族園

水深約110mの水槽以上の海の生物約1,000種を飼育して、海洋のサンゴ礁、魚類、海洋の植物と、動物の海から学ばせてきました。  
中でも、本館の観覧が楽な場所へ行って観望して来た魚類、海洋の海の生物類、ババ、カリフォルニアの海産動物を飼育して、アメイジングアクアリウム、など、お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ② ギャラと花の大観覧車

大観覧車の直径は110m、高さからの高さ117m (日本最大級の観覧車です)。  
4人乗りが30秒の回転で、年中無休で観覧することができます。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ③ 鳥類園

鳥類園は自然の1/3の環境を再現した自然観察の場です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



鳥類園の鳥たち、自然の環境を再現した自然観察の場です。

**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ④ ホテルシーサイト江戸川

新内閣への近隣のホテルです。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



ホテルシーサイト江戸川の施設情報

**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ⑤ クリスタルビュー

葛西臨海水族園から徒歩で徒歩徒歩徒歩。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



クリスタルビューの施設情報

**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ⑧ パークトレイン

葛西臨海水族園から徒歩徒歩徒歩。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



パークトレインの施設情報

**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日

## ⑦ 水上バス

葛西臨海水族園から徒歩徒歩徒歩。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



水上バスの施設情報

**【施設情報】**  
〒230-0292 東京都葛西区新大塚1-1-1  
TEL: 03-5622-1111  
営業時間: 10:00～17:00 (最終入場: 16:30)  
休園日: 12月31日、1月1日、2月29日、3月31日、4月30日、5月31日、6月30日、7月31日、8月31日、9月30日、10月31日、11月30日、12月31日



葛西0.5km (葛西0.5km) 部分の巨大な遊園地の「葛西臨海公園」  
ここでしか味わえない体験ができる施設がいっぱいあるよ!  
お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。お楽しみが満載です。



海で遊ぼう！ 自然にふれよう！

# 葛西海浜公園

## 〈人〉と〈海〉と〈生き物〉たちが調和する えどがわのなぎさ。

葛西臨海公園の海側にある大きな人工干潟。東なぎさと西なぎさの2つからなる「葛西海浜公園」です。

東なぎさは、許可のない人間は入ることのできない環境保全ゾーン。自然の生き物たちを守るための大切な役割を持つなぎさです。

西なぎさは、わたしたちが海の自然にふれながら楽しむことのできるなぎさです。潮干狩り（無料）のできる番先にはたくさんの人でにぎわいます。

これまでずっと途絶えていた海びらきも2013年の夏には50年ぶりの復活。自然や安全を守るための条件つきで海水浴体験イベントも行なわれるようになりました。今年の夏もたくさんの人でにぎわいそうですね！

⑧

### 東なぎさ

東なぎさは鳥や海の生き物を守るための環境保全ゾーン。許可のない人間は立ち入ることのできない自然豊かなエリアです。



⑨

### 西なぎさ



西なぎさは広い干潟。子どもも大人も海の生き物と一緒に楽しめます！  
（観望所あり）



西なぎさの芝生にて「ハーバ」や「アス」が楽しめます。

⑩

### 葛西渚橋

ヨットの帆柱をイメージした「帆柱橋」。ここを歩くと海辺の生き物たちが目に入る西なぎさに繋がります！



2つの人工なぎさ（干潟）からなる「葛西海浜公園」。ワタカイなどの鳥類やカニ、蟹類などがたくさん観察できる干潟が広がっているんだ。夏の間は自然の中で、海辺の生き物たちと身近にふれ合ってみよう！ 葛西臨海の水平線と潮の流れが綺麗に映り込むライブミッドナイトもおすすめです！



⑪

### 三日月干潟

葛西臨海公園の海側にある人工干潟。自然の生き物たちと一緒に楽しめます！  
（観望所あり）



#### 【施設情報】

葛西臨海公園 〒145-0217 東京都葛西2-2-1111  
（大塚15-17/19の2/3号と2/10-2/11号）  
2階敷地内、3/20-3/21（2019年現在）  
休 日 ヤマト（葛西店）※、お盆休み、お正月、7-11、  
東武（千代田線）葛西駅、東武（有楽町線）葛西駅、日暮里駅  
※1、日暮里駅



# 見えない堤防!? 葛西臨海公園のヒミツ。

1989（平成元）年、都内最大の都立公園である葛西臨海公園、海浜公園の一部が開園しました。海辺にはかつての海岸堤防は見えません。江戸川区を守ってきた堤防はどこにいったのでしょうか。

ほくが海辺に案内するよ！  
JR新葛西臨海公園駅からスタート！



臨海公園なのに海が見えない!?  
坂道をどんどんのぼっていくよ。



坂もあとちょっと  
海辺までもう少し!



クリスタルビューを  
探けると...



目の前にえとがわの  
海が広がるよ!



やっと海辺に到着  
したね!  
でもなんでこんなに  
坂をのぼるのかな?



## 自然の中に溶け込んだ堤防

葛西臨海公園は、中央部が盛り上がる構造になっています。

高潮の際には、公園そのものが防潮堤となり私たちのまちを守ってくれるのです。

葛西臨海公園は海や自然と触れ合える場であるとともに、まちの防災機能も備わっています。

自然を取り戻したい想いと、高潮からまちを守りたい想い、その両方がつまった公園なんだね。



# 海から海上のまちへと変貌を遂げた江戸川区南岸エリア

かつては広い海だった!?



1972



1972 (昭和47) 年  
『臨海副都心地区高度開発事業』の計画が決定し、事業がスタートした当時の江戸川区南岸の地形。

1977



1977 (昭和52) 年  
湾岸道路より北側の埋め立てが進む。トラックターミナルの都市計画も決定。

1981



1981 (昭和56) 年  
第一工場 (新生浜川より北) が竣工。湾岸線もかなり埋め立てが進んでいる。

1995



1995 (平成7) 年  
埋め立て竣工後の様子。この年、クリスタルビューが臨海副都心にオープン。

まだ海岸沿いに  
堤防が残って  
いるね。



京葉線の外側は  
まだまだ  
これからだね。



前年には首都高速  
碧西ランプが  
使用開始に。



ほぐたちも安心して  
暮らせる海が  
戻ってきた!





休日はハゼ釣りなどで訪れる人で賑わいました。





荒川堤防

旧葛西堤防

江戸川堤防

# 『仲町分團歴代記録名簿』の複製



大正六年正月一日大海嘯に就し  
 中秋の名月十五夜の月さ、墨を流した様を  
 空 天の何を怒らうか、近日近處に見たり、シロく  
 降雪く雨、時には風程く雪雨さえ加へた。  
 或然 九月二十日午後七時頃より  
 樹木は唸る生じ、家屋 柱に震動す、深夜 城  
 に逆風、東南風とあり、午後一時頃雨は全  
 止み、名月さも見ゆ、風も存速く、空は流れ下、更  
 諸校まりなし、無気味なる余威に、髪はゆる人、  
 憂えり、一度止むも、雨は瞬く間に降り出し、風は  
 南西とあり、唸る生じ、吹荒ぶ、明くは十月一日  
 午後三時頃、海水も満潮時に至りて増水、甚しく  
 小山の如き無気味、水魔は沖合より一挙に押し  
 寄せ護岸堤防も空しく、左近川及び其の他 河川も  
 氾濫、村民其の傍傳に盡せし土俵も一瞬の間、押  
 流れ、人家と言はず、草木とさけず、蒼蒼羅の如く  
 沃河の勢、津と見え、見よ海に一尺二尺三尺と数  
 十分、浸水約七丈(生地手約)前は未曾有、大  
 海嘯は暴風雨と共に龍衣茶、人白流され、家は崩れ  
 大崩潰舟は小の葉の如く舞り、全村泥海と化し、全  
 生地獄の觀を呈す、  
 遭難死者、若百六名、流失家屋九  
 倒潰家屋九、戸の多きに達し、此が仲町

葛西の『仲町分團』（地元の消防団のような組織）の記録には、大正6年の大海嘯（高潮）について、  
 「小山のごとき無気味なる水魔は沖合より一挙に押し寄せ護岸堤防も空しく、左近川及びその他の  
 河川も氾濫…（中略）…全村泥海と化し、全く生地獄の觀を呈す。」とあります。

## 葛西堤防

江戸～明治  
1871（明治4）年

堤防の全長は約3854mで潮除堤と呼ばれていた  
暴風による高潮で大部分が破壊

その後も十分な補修工事を行なわれず高潮のたびに大きな被害が発生

明治～大正

高潮防壁には不十分な小規模修繕が繰り返される

1932（昭和7）年

江戸川区が東京市に併合  
葛西海岸の護岸堤防が高潮防壁施設として本格的に取り上げられる

1934（昭和9）年

東京市議会で3mの高潮にも耐えうる護岸堤防に改良する計画を議決  
18年度まで続く10ヶ年総括事業として着工

1939（昭和14）年

約50%の工事は完成するが太平洋戦争により事業中止

1947（昭和22）年

カスリーン台風

1949（昭和24）年

キティ台風  
江東三角地帯被災 海岸堤防決壊

1951（昭和26）年

『葛西海岸堤防』工事開始

1955（昭和30）年

『外郭堤防』建設促進大会

1956（昭和31）年

キティ台風の災害復旧工事 高潮防壁工事が完了（郡）

1957（昭和32）年

『葛西海岸堤防』工事竣工 外郭堤防修築事業（10ヶ年計画）かさ上げ

1959（昭和34）年

伊勢湾台風発生。これを受け、都が『東京湾圏対策事業計画』を策定

1963（昭和38）年

区議会が高潮対策を要請。都が緊急3ヶ年計画で改修工事

『葛西海岸堤防』高潮対策改修工事  
完成から14年後、  
高潮対策工事が完了。

1967（昭和42）年

『葛西海岸堤防』高潮対策増強工事完了

1970（昭和45）年

『葛西沖開発費補』策定 大規模な埋め立て事業を計画

1972（昭和47）年

葛西沖開発土地地区管理事業が決定  
8月より埋め立て作業が開始され海岸堤防は役割を終える

1979（昭和54）年

『葛西沖埋立地開発審議会』初会合



キティ台風で区内堤防でも  
決壊が相次いだ。



## ゴミの不法投棄・公害

昭和30年代

ゴミの山は  
24.3ヶ所にのぼった。



ゴミの不法投棄問題  
122人の地主から埋立権の譲渡を受けた  
14人の業者が建設機士を揃てはじめるが、  
次第にゴミを不法投棄するようになり

1955（昭和30）年頃から

埋立地下の汚濁が早まる

1958（昭和33）年

製紙工場から汚水が流れ込む

1970（昭和45）年

葛西海岸ゴミ埋立のため道路封鎖を断行  
『葛西地区ゴミ公害追放住民総決起大会』  
開催

## その他

1903（明治36）年

葛西漁業組合結成

葛西沖で漁網が壊れたこと



東京府は江戸川河口の  
河口埋立として  
葛西埋立を決定。  
埋立から14年経った葛西沖の  
状況が写真に  
写っています。



1957（昭和32）年

葛西埋立 完成

1962（昭和37）年

漁業権放棄

1964（昭和39）年

葛西埋立が完了  
葛西漁業協同組合解散

1970（昭和45）年

葛西埋立 閉鎖

# 〈乾海苔〉のつくり方

1

短い冬の日差しを利用して行なわれる乾海苔づくりの作業は、夜の午前1時ごろから始まります。前日に収穫した海苔をザルに入れて、きれいになるまで洗います。



2

〈海苔切り台〉という大きなまな板に海苔をのせ、包丁で細かく刻みます。

3

刻んだ海苔を水に溶かします。水が多すぎると薄い穴だらけの海苔、少なすぎると分厚くて食感の悪い海苔になってしまいます。

4

〈海苔簀〉に〈海苔すき枠〉を置き、その中に海苔を溶かした水を〈海苔すき枡〉でムラのないように流し込みます。その後、揺すって余分な水分を落とします。



5

日が昇るまでに〈海苔干し〉に〈海苔簀〉を並べ、天日で1日乾燥させます。昔は、1人1日1,000枚ほどの〈乾海苔〉を作っていました。



## 海は自然とふれ合う、 身近な憩いこいの場でもありました。

えどがわの海は、“漁の場”であるとともに、ゆたかな自然にふれ合うことのできる、“庶民しよみんの憩いこいの場”でもありました。大人も子供も、男性も女性も、誰もが自然の風物を身近に親しむことができました。

かつて、月がきれいな宵には月見舟、雪が降れば雪見舟と、折々の風情を求めて舟を浮かべる光景も見られました。また、春になれば潮干狩り、夏になれば海水浴と、海辺には季節ごとの楽しみ方がありました。

休日ともなれば、近郊きんこうからもたくさんの人々が訪れました。えどがわの海は、えどがわの人々だけでなく、多くの人々にとっても自然とふれ合うことのできる“観光地”でもあったのです。



碓氷沖には約3kmにわたって三枚洲と呼ばれる浅瀬が広がり、潮干狩りを楽しむことができました。

写真提供/江戸川区郷土資料室



舟遊びを楽しむ人々。  
右の写真の奥には、獲れたての魚を調理する漁師の姿も見えます。

写真提供/小島一博さん

誰もが海が好きだった。  
遊びや散歩に行ける海。



色大於櫻苔形微似松花



### 紫菜

あまのり

紫菜音飲

神仙菜

和名阿末乃里

俗用甘苔字

本綱紫菜生南海中附石正青色取而乾之則紫色大葉而薄授成餅狀晒乾貨之其色正紫

氣味甘鹹 病癰瘡積塊脚氣者宜食之

倭名抄職食經云紫菜狀如紫帛凝生石上是物有三四種以紫色為勝俗呼曰神仙菜

△按甘苔者總名而隨所出之地異名色味亦稍異也總州之葛西苔武陽之淺草苔並紫蒼色而味甘美也紀州之棘背苔次之武陽之品川苔不紫色味亦迥劣伊豆相模之海濱亦多出之只稱甘苔紫赤色而不細密味亦不佳

富士苔 富士山之麓精進川村出之形狀似紫菜青綠色味極美

江戸時代の百科事典『和漢三才図会』には、「總州之葛西苔武陽之淺草苔並紫蒼色而味甘美也（下総の葛西海苔、武陽の淺草海苔は、いずれも色がよく、味はおいしいです）」と書かれています。